

由キ翁來、協合ハ發達、國策、獨立、奮闘、日増イニテ、  
 工協合ハ翁來、眼ヲ隨筆一識、勉リ、キ、イ、實ニ、異ニシ、  
 其、其、其、ニ、似、テ、無、聞、心、々、ハ、テ、マ、ツ、タ、今、回、協、立、サ、ル、其、其、其、  
 大、脚、工、協、合、協、立、ス、ハ、ニ、當、リ、マ、シ、テ、大、脚、工、業、協、合、イ、キ、キ、  
 マ、喜、マ、キ、ハ、テ、マ、シ、  
 此、次、職、マ、ハ、大、脚、工、協、合、協、立、大、會、ニ、似、テ、結、ス、ニ、重、點、マ、シ、  
 其、其、其、其、其、

十一名

澤本、小谷、川端、野原

大會委員

澤木、大福、三時、谷田、齋田、齋田、齋田

三時 泰 殿

書 野 齋 翠 亭

福 齋 齋 英

六 齋 木 共 榎

由州去大協調會大ツ

タノデアアルガ我組合ハ友禪産業ノ發展確立ヲ爲メニ出來タモノデ  
 アル 京都ニ於ケル友禪産業會中小工業デ工場ノ數ハ多數デ而カ  
 モ小資本主ノミデアアル總尙手工的デアアル爲メニ生産ノ機械化ニ壓  
 迫セラレ年々衰微シツテ了ル而シテ労働條件ハ低下シツ、アル  
 ノガ現状デアアル 今ヤ我國對外經濟難關ニ逢着シテ居ル、此  
 九時當テ労働者協力シテ産業ノ發展ヲ期シ友禪産業ノ危機ヲ克服  
 シ以テ我々ノ生活確立ニ邁進セントシテ此友禪工組合ガ本日茲ニ  
 一呱聲ヲ擧ゲタ次第デアアルカラ諸君ハ何卒慎重ナル態度ヲ以テ  
 議事ヲ審議サレンコトヲ願ウ次第ア

八祝辭及祝電披露 友禪工組合ガ審議ニ至ツタ經過ヲ由上

祝マ辭 京都聯合會 渡 邊

祝電 於ケル友禪産業日本海員組合シツ、アル又自ツト労働協  
 モ悉クナリツ、アル徳島水手正ガ報ル、事業不振ノ爲メニ協  
 問題方起ル、コレニ水ウ谷業長三郎 加等々ニヨツテ労働者ノ